

水の大切さ

佐エ原小 六年 川崎 偉央凜

ぼくは、いつも飲んでいゝる水について考えました。

人間の体の中には水分が七割を占めていることを本で見ました。その水を多くするたゝめに、下水道の水をきれいな水にしたらいゝと思ひます。そのためには、川や海にゴミを捨てなければ、いゝと思ひます。たゞぼくが行く海には、プラスチックやビン、カン、発

泡スチロールなどのゴミがたくさんあります。ぼくは、それを見てきたないなと思ひました。だから、ぼくは海や川に自分が持つて行つたおかいやおべんとうの空やペットボトルを捨てづに持つて帰るやうにしています。

次に家で心がけている事は、あげ物などで使つた油を水道に流さない事です。油を水道に流してしまふと、下水道の水が汚れてきたなくなつてしまいます。ぼくは、そのきたない水を飲みたくないから、油を廃油処理パツ

ドというのを使って油を吸収してポリぶくろに入れて捨てるようにしています。

自分が当たり前にしている事が水をきれいにしてしている行動なんだなとこの作文を書いて思いました。

ぼくは、もう一つ水を守るために気をつけ  
ていることがあります。それは、顔を洗った  
り、歯みがきをするとき、シャワーをする時  
に水を出しすぎないようにしたり、お風呂を  
ためる時には、少し量を少なくしてためるよ

うにしています。どうしてかという水を出  
しっぱなしにしていると、水の量がどんど  
減っています。水が減ってしまつたら一人一  
体の中に取り入れる水が少なくなつてしま  
います。そうすると、水分不足になつて熱中し  
ようになつて、最終的には死んでしまつかも  
しれません。そうならないように、こめから  
も水の使いすぎには、注意していきたいと思  
います。

この作文を書いてみてきたない水ではなく

てきれいな水を作るために、自分がやっ  
てい  
ることは多いかなと思いましたが、生きるた  
めに大切な水をよごしたり、むだにしたりし  
ないようにこれからも今やっ  
てい  
ることを続  
けていきたいと思えます。